

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者の重度化により業務が増え、以前よりも外出する機会が少なくなっている。	一人ひとりの希望にそって、戸外に出かけられるよう支援したい。	①業務を見直し、余暇の時間を作る ②ボランティアの活用 ③テラスでの外気浴、菜園作業や近所の散歩等、短い時間でも気分転換が図れるように支援する	6 か月
2	33	看取り介護の取り組みに消極的である。	終末期を迎えた利用者が、住み慣れた花乃苑で穏やかに自分らしく過ごせるよう支援したい。	①スタッフへの教育 ②早い段階から本人や家族と重度化した場合や終末期の在り方について話し合いを行い、意向を確認する ③医師・看護師・本人・家族・職員との連携	6 か月
3	3	事業所の力を活かした地域貢献ができていなかった。	日々の認知症介護で得た知識や経験を活かして地域に貢献したい。	①地域で開催されるオレンジカフェへの参加や支援 ②阿南市徘徊高齢者等SOSネットワーク事業協力事業者の登録(5月に登録済み)	3 か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。